



スクールレポート

SCHOOL REPORT 44

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での道徳教育、筆づくり体験の様子と、和太鼓で魅力ある学校づくりに取り組む様子をお知らせします。

●学校教育課 ☎23局3679

福江小学校「道徳教育」

プラス言葉で みんなキラキラ“まめっ子”

福江小学校では、道徳の授業を保護者に公開し、人権意識を高めています。低学年でソーシャルスキル^{※1}かるた、中学年で自作紙芝居「7つの習慣」、高学年で「命の大切さ」を学ぶなど、成長に合わせて行っています。昨年11月の人権コンサートでは、朗読や馬頭琴などの演奏を通して相手を大切にする気持ちを育みました。日ごろの学校生活では、前向きな「プラス言葉・プラス行動」を推奨し、みんなが「いい笑顔・いい気持ち」になれるようにしています。“まめっ子”たちが仲良く遊んでいる姿は、福江小の宝です。

※1…社会生活の技能を遊びながら身につけられるかるた ※2…元気な子の意味で使用



▲自作紙芝居で「7つの習慣」を発表



▲川合さんの熟練の技に見入る子どもたち

泉小学校「筆づくり体験」

できたよ！世界に1つだけの筆

泉小学校では、今年も1月に江比間出身の豊橋筆職人の川合福男さんをお招きし、4年生が筆づくりを体験しました。川合さんが、穂の根元に巻いた糸を巧みに滑らせながら筆の穂先を整える場面では、「わー、すごい」「きれい」と、子どもたちから思わず感嘆の声があがりました。

「毛揃い」「練り混ぜ」「仕上げ」の工程を見学した後、いよいよ筆づくりに挑戦です。意気込んで作り始めた子どもたちは、細かい手作業に悪戦苦闘。しかし、一人ひとり、世界に一本しかない手づくり筆を完成させ、得意満面でした。

野田小学校「魅力ある学校づくり」

和太鼓でつなぐ 心と心 人と人

野田小学校では、魅力ある学校づくり推進事業で、大小合わせて23張りの和太鼓を揃えました。子どもたちは、授業や音楽部活動の中で日本の伝統楽器の響きに浸りながら、演奏や創作の楽しさ、心地よさを感じています。また、野田小フェスティバルや校内音楽会などの行事では演奏を披露しました。今年度は和太鼓クラブも誕生し、野田市民館まつりでは、地域の人々にも聴いていただきました。

和太鼓を通して、音楽的感覚や人とつながる魅力、を感じる心が育っています。



▲創作曲「のだだいこ」を演奏